

感染状況・医療提供体制の分析(8月18日時点)

【岡山県専門家有志】
(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 *①～③は過去1週間合計	前回の数値 (8月11日時点)	現在の数値 (8月18日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	824人 (43.6人)	1389人 (73.5人)	→	<p>総括コメント</p> <p>レベル5. 感染が広範囲に拡大しており最大限の警戒が必要</p> <p>新規陽性者は<u>人口10万人当たり73.5人</u>と更に増加し(<u>ステージIV</u>)、感染拡大に歯止めがきかない。接触歴不明者も約半数を占め、<u>市中感染が拡がり、爆発的な感染拡大が起きている</u>。</p> <p>まん延防止等重点措置が発令されるが、感染拡大が懸念される。感染は身近に迫っており、<u>各自が強い危機感を持ち</u>、健康管理や感染対策など、自分の身は自分で守る意識を持つことが求められる。</p>
		60歳以上 (総数に占める割合)	45人 (5%)	82人 (6%)	→	
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	493人	701人	→	
		県南西部	292人	592人	→	
		高梁・新見	4人	25人	→	
		真庭	13人	9人	→	
	市中潜在 感染	③新規陽性者 における 接触歴不明者	数	390人	644人	
割合 (③/①)			47%	46%	→	
医療提供体制	④入院患者数 (確保病床における入院割合)	184人 (33%)	186人 (33%)	→	<p>総括コメント</p> <p>レベル3. 体制が逼迫しつつあると思われる</p>	
	⑤宿泊療養者数	185人	273人	→	<p>宿泊・自宅療養者数ともに急増。宿泊療養施設に入れないうちになってきており、今後も自宅療養者数の増加が懸念される。通常医療への影響も出始めている。</p>	
	⑥自宅療養者数	494人	1026人	→		
	⑦重症者数	7人	7人	→		